

## プロセキューションを円滑にする USPTO 主導の各種のプログラム／手続

2014年05月26日

特許業務法人

**HARAKENZO**  
**WORLD PATENT & TRADEMARK**

(旧称：特許業務法人原謙三国際特許事務所)

### 1. はじめに

USPTO は、種々の手続、プログラム、及び試行プログラムを用意し、プロセキューションを円滑にするための便宜を出願人に供与しています。これらの手続／試行プログラム／プログラムを適宜適切に利用することによって、出願人は、円滑な権利化を図ることができると共に、権利化までに要する時間、費用、及び／又は労力の低減を図ることがある場合があります。そうするためには、用意されている手続／試行プログラム／プログラムの内容を十分に且つ適切に理解し、適宜に処理をしていく必要があります。以下の各種の手続やプログラム／試行プログラムについて説明します。

- ・ FAI (First Action Interview) Pilot Program
- ・ QPIDS (Quick Path IDS) Pilot Program
- ・ AFCP (After Final Consideration Pilot) Program 2.0
- ・ Glossary Pilot Program
- ・ Ombudsman Pilot Program
- ・ Pre-appeal Brief Conference Program
- ・ Preissuance Submissions By Third Parties
- ・ Supplemental Examination
- ・ Examiner Interviews

### 【全 27 頁】

本件記事に関し、後続するさらなる詳細情報の知得をご希望されるお客様は、下記の担当者までご連絡くださいますよう、お願い申し上げます。  
ご不明点・ご質問等がございましたら、遠慮なくお問い合わせ下さい。

【 連絡先 】 特許業務法人 HARAKENZO WORLD PATENT & TRADEMARK

外国専門部長 : 新井 孝政 (大阪本部在籍)

外国専門部長代理 : 岡部 泰隆 (大阪本部在籍)

TEL : 06 - 6351 - 4384 (代表)

E-Mail : [iplaw-osk@harakenzo.com](mailto:iplaw-osk@harakenzo.com)

【無断複製・転載禁止】

当サイトの掲載物は著作権法で保護されています。無断複製や転載は固くお断りいたします。  
特許業務法人 HARAKENZO WORLD PATENT & TRADEMARK, All rights reserved.